



市民記者が行く!!

かめやま見てある記

「関の山」はどここの山?

「関の山」、誰もが一度は聞いたことがある言葉だと思います。例えば、「どんなにがんばって勉強しても第2志望が関の山だ」とか、「2回戦突破が関の山だ」など、力の限界を表現する言葉として使われます。では、関の山は一体どここの山なのでしょう?

これは、実際の山のことでないそうです。関とは今で言う市内関町、山とは山車のことです。

関町は、東海道の宿場町の1つである関宿として栄えたまち。毎年7月下旬には、江戸時代から続くといわれる伝統行事「関宿祇園夏まつり」が行われているのはご存じだと思います。夕方から夜にかけ



て、豪華絢爛の山車が町内を練り歩きます。この山車がとても立派なものであったので、関の“やま”以上のものは作れないといわれるようになり、これ以上はない精一杯の状態が関の山と表現されるようになったそうです。また、町内の街道を山車がふさいでしまうため、これ以上通ることができない様子を表して、関の山という言葉が生まれた説もあるそうです。

関宿は、東海道五十三次の47番目の宿場町で、現在も江戸時代の風情を感じさせるまち並みが残されています。また、日本最古の地蔵菩薩で知られる地蔵院も現存していますので、ぜひ訪れてみてはいかがでしょうか?



市民記者 中川 浩伸さん

ハロキッズ

このコーナーでは、元気な亀山っ子の写真を募集しています。掲載を希望する人は、広報秘書グループ(☎84-5021)へご連絡ください。



加賀 彩衣 ちゃん
平成28年10月10日生まれ

のびのび育ててね!



谷出 奏太 くん
平成29年3月26日生まれ

いつも明るく元気だね!

市の人口 1月1日時点 ●総人口 49,718人 (前月比-19) ●男 25,051人 (前月比+30) ●女 24,667人 (前月比-49) ●世帯数 21,600世帯 (前月比-20)

広報かめやま

第346号 令和2年2月1日 発行：亀山市 編集：総合政策部政策課広報秘書グループ 印刷：株式会社一誠堂
〒519-0195 三重県亀山市本丸町577番地 TEL 0595-82-1111代 FAX 0595-82-9955 ホームページ <http://www.city.kameyama.mie.jp>
広報かめやまは、古紙パルプ配合率80%、白色度80%の再生紙および植物油インキを使用しています。 リサイクル適性